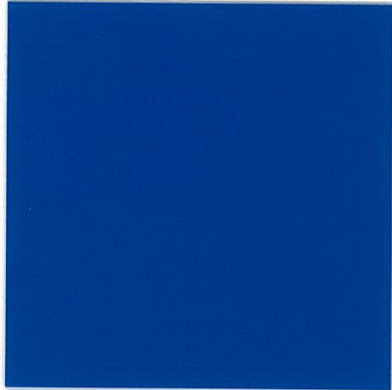


屋外用カラー不燃材料

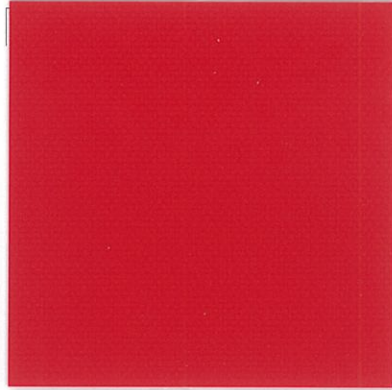
クリアライトロン® V-2000-NF

V-2000-NF

用途 ・パーティション
・テント



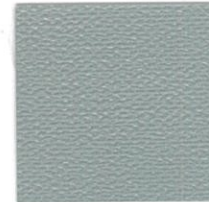
New V-09:ブルー
[透光率0.09%]



New V-10:レッド
[透光率1.2%]

規格 102cm巾 × 50m(乱)巻
材質 基布 グラスファイバー
樹脂 ポリ塩化ビニル(PVC)

※ブルー・レッド・シルバーは艶付き、
それ以外の色相は艶消しとなります。



V-07:シルバー
[透光率0.0%]



V-01:ホワイト
[透光率6.3%]



V-02:アイボリー
[透光率6.8%]



V-04:ブラウン
[透光率0.0%]



V-05:バーガンディ
[透光率0.66%]



V-06:プリティッシュグリーン
[透光率0.0%]



V-08:ブラック
[透光率0.0%]

クリアライトロン® V-2000-NF 物性データ

品番	巾×長さ (cm)×(m)	厚さ (mm)	質量 (g/m ²)	引張強さ				伸び率		引裂強さ			
				タテ		ヨコ		タテ	ヨコ	タテ		ヨコ	
				kgf/3cm	N/3cm	kgf/3cm	N/3cm	%	%	kgf	N	kgf	N
クリアライトロン® V-2000-NF	102×50乱	0.40	570	224	2200	183	1800	4.5	3.5	7.6	75	7.1	70
試験方法	JIS L 1096			JIS L 1096 A法 (ストリップ法)					JIS L 1096 C法 (トラペゾイド法)				

※上記物性データはJISが定める測定法に基づいた測定値であり、保証値ではありません。
※ウエルダー溶着を推奨します。ライスター溶着は予め条件をご確認ください。



平岡織染株式会社

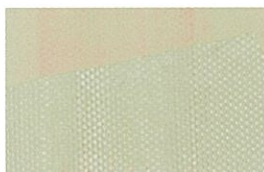
V-2000-NF

Material Information

防汚処理	PVDF系(表面) フッ素系(裏面)
不燃材料認定番号	NM-3095 (国土交通大臣認定品)
防災製品番号	F-25231 (公財)日本防災協会認定品)
特長	PVDF系表面処理を施している ことから高い防汚性を有する 従来品より屈曲に強く、 優れた吸水防止持続性を有する

繰り返し屈曲試験後の吸水試験

屈曲試験6000回後



V-2000-NF



従来品

屈曲試験 JIS K 6404-6準拠 荷重1kg
吸水試験 パイロットインク3%水溶液に72h浸漬

注意事項

1. 本カタログに記載している製品は日本国内向けです。
2. 使用前に必ず品名・品番・色相・ロットNo・規格をご確認ください。
3. 保管は、高温・多湿を避け、冷暗で平坦な場所に置き、変形するような積み方はしないでください。
4. 長期間保管されていた製品は、使用前に物性低下の有無をご確認ください。
5. 極低温・極高温向けには設計されておりませんので、そのような用途に使用する場合は必ず弊社までご相談ください。
6. 熱融着による接合の際は、臭気が発生することがありますので、必ず作業場を換気してください。
7. 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に導電性を有する物質が付着していると、まれにスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
8. 洗浄する場合は、中性洗剤を浸した柔らかいスポンジ等で拭き取り、十分に水洗いし乾燥してからご使用ください。
9. サンプルの色相は、出荷時の現物の色相と若干違いがある場合があります。予めご了承ください。
10. 透光差がありますので、同一縫製品には、同一ロットNoの使用をお勧めします。
11. 透光率はJIS Z 8722試験方法にて測定した数値です。表示の0は、0.04以下の数値を表すもので、完全遮光を意味するものではありません。
12. UVカットについて
紫外線とは300nm～380nmの放射をさし、JIS A 5759に基づいてUVカット率を算出しています。
UVカット率95%以上を対象にマークを掲載しております。
13. 廃棄される際は、下記の方法で処理してください。
(1) 廃棄物処理法、都道府県条例等に従ってください。
(2) 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
14. 質問、問い合わせ、より詳しい資料が必要でしたら、取扱店または弊社までご連絡ください。
15. 本カタログの記載内容は改善のため事前の予告なしに変更することがあります。
16. ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。縫製時及び取り付けの際は、折り曲げ等に十分にご注意ください。
17. 建築基準法第37条第二号に関する認定番号(建築材料の品質)を取得していません。テント倉庫、膜構造建築物の屋根、外壁には使用できません。
18. 縫い込みロープ、ハトメ部分の縫製時には必ず補強布を内側に当ててご使用ください。



平岡織染株式会社 HIRAOKA & CO., LTD. <http://www.tarpo-hiraoka.com/>

東京 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪1-21-7 TEL.03-3876-2111 FAX.03-3875-5627
大阪 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-2-14 TEL.06-6209-7000 FAX.06-6209-7011